

# まちの声を集め、計画をまとめ上げる 総合計画審議会が発足

問 企画財政課 ☎ 43-9015

令和9年度から8年間の町政運営の羅針盤となる「第3次与謝野町総合計画」(以下、第3次計画)の策定に向け、住民アンケート調査やよさのみらい会議など、さまざまな取り組みが始まっています。今月号では、そういった住民の皆さんとの声を集め、計画案としてまとめ上げるため発足した「与謝野町総合計画審議会」について取り上げます。

## 第3次計画を諮問、新たな委員に16人を委嘱



第1回審議会の様子

第1回与謝野町総合計画審議会が8月25日、元気館で開催され、山添町長から第3次計画の策定を諮問しました。

本審議会は、総合計画の策定のほか、計画の推進について調査・審議するため有識者や各種団体の役員などで構成されるもので、第7期の委員として新たに16人を委嘱。会長に谷口知弘さん、副会長に坂中紀文さんが選出されました。今後は、第2次与謝野町総合計画の評価検証を進めるとともに、住民対話の場である「よさのみらい会議」や住民アンケート調査結果などを踏まえ、年度内に計画骨子をまとめ上げ、令和8年中に第3次計画案を答申する予定となっています。

### >>> 会議構成 (五十音順、敬称略)

#### 【委員】

※カッコ内は所属

足立 英子／あだち えいこ  
(与謝野町多様性を尊重し合う共生社会づくり検討委員会)  
安達 幸三／あだち こうぞう  
(一社) 京都府北部地域連携都市圏振興社 与謝野地域本部  
石倉 直記／いしくら なおき  
(峰山公共職業安定所 宮津出張所)  
大泉 珠希／おおいずみ たまき  
(与謝野町社会教育委員会)  
尾上 亮介／おのえ りょうすけ  
(与謝野町都市計画審議会)  
川勝 健志／かわかつ たけし  
(与謝野町公共施設等マネジメント推進委員会)  
小山 富美代／こやま ふみよ  
(よさの百年の暮らし委員会)  
坂中 紀文／さかなか のりふみ  
(与謝野町区長連絡協議会)  
谷口 知弘／たにぐち ともひろ  
(福知山公立大学)

(任期：令和7年8月25日～10年8月24日)

津波 瑞生／つは りお  
(福知山公立大学 (学生))  
中田 麻由美／なかた まゆみ  
(与謝野町社会福祉協議会)

樋口 潔／ひぐち きよし  
(与謝野町教育委員会)  
松田 政一／まつだ まさかず  
(与謝野町商工会)

味田 佳子／みた けいこ  
(つながる丹後)  
宮本 浩司／みやもと ひろし  
(与謝野町農業委員会)  
山添 謙三／やまぞえ けんそう  
(与謝野町子ども・子育て会議)

【オブザーバー】  
※カッコ内は所属  
徳田 裕之／とくだ ひろゆき  
(京都府丹後広域振興局)

#### 会長メッセージ



諮問の様子（左が谷口会長）

何もしなければ10年後には、この美しい与謝野町は大きく変わってしまうかもしれません。この先10年のまちづくりをどのように進めていくのかは、50年・100年の未来にも大きく影響するのではないかと思います。危機感を持つつも、明るい将来を夢見ながら計画づくりを進めていきます。

## 【特集】高校魅力化事業、第2ステージへ。

でも「学校と地域をつなぐ仕事だよ」と聞き、「それなら楽しそう、やってみたい」と思いました。教員免許がなくても、スポーツ以外の分野でも子どもたちに関われる。そんな環境で自分の力を生かしたいと思つたんです。

今後の抱負と高校生たちや地域の方にメッセージをお願いします。

(河邊) 自分で決めたことだからこそ、たとえつらいことがあっても後悔なく挑戦できると思います。スポーツを通じて多くの人と関わってきた自分だからこそ伝えられることがあると思うので、一人でも多くの生徒に思いを届けていきたいです。

何事も「楽しい」と感じられるから意欲が生まれ、達成感につながると思います。私自身も皆さんと一緒に楽しみながら取り組んでいきたいです。

に、峰山高校でコーディネーターをしているスタッフの方から声をかけてもらつたんです。そのときは「コーディネーターって何?」という感じで、探究学習のことも知りませんでした。

## 新しい学びの力タチ 与謝野から描く、

| 第2期高校魅力化ビジョンを策定 |

与謝野町では、加悦谷学舎とともに、令和4年度から6年度までを期間とした「第1期高校魅力化ビジョン」に基づき、地域探究やキャリア教育を推進してきました。この間、地域の皆さまのご協力のもと、多くの方を笑顔にするさまざまな事業が生まれ、生徒の地域への愛着度や地元就職率（丹後・中丹地区）においても、以下のとおり目標を達成することができました。

また、令和5年度から開始した。

1期の成果を踏まえつつ、新たなつながりづくりを進めています。

① 新たなつながりづくり  
② 推進体制の確立  
③ 魅力の積極的な発信



第2期高校魅力化ビジョン  
の詳細は、町ホームページからご覧いただけます。



▶ 地域への愛着に対する肯定的評価 (第1期目標値：80%以上)

令和4年度	令和5年度	令和6年度
72%	76%	82%

▶ 地元就職率（丹後・中丹地区） (第1期目標値：50%以上)

令和4年度	令和5年度	令和6年度
53%	73%	50%